

名古屋学院大学国際文化学部主催 一般公開講演会

「日本脱出」を開催します

名古屋学院大学国際文化学部では元ライプツィヒ大学教授の小林敏明先生を講師にお迎えし、下記のとおり一般公開講演会を開催いたします。

日本の大手予備校・河合塾で名物講師として活躍した後、ドイツに渡り、ドイツの大学で勉強しキャリアを築いてきた人生について率直に語っていただきます。日独の学生比較からドイツ留学への勧め、批判的なものの考え方など、学生にとって将来の自分の生き方について考える一助となるよう、小林先生の豊富な人生経験をふまえたお話を伺うこととなりました。

一般の皆さまにも知見を広めていただける機会となります。

小林先生は 1970 年代・80 年代の予備校最盛期に河合塾の花形講師として活躍されており、当時の受験生世代の方々にも学生時代を振り返りながら受講する機会ともなります。

事前申込み不要、入場無料です。当日のご参加をお待ちしております。

【講師プロフィール】

■ 小林 敏明（こばやし としあき）氏

岐阜県中津川市出身。専門は哲学、思想、精神病理学。1992 年に予備校講師を辞めて渡独。1996 年にベルリン自由大学で学位を取得し、再建されたライプツィヒ大学の日本学科に専任講師として採用され、2006 年から同学科教授。2014 年に退官後、執筆活動に従事。哲学や精神医学の知見に基づいた日本近代思想史が主なテーマである。代表的な著書に『西田幾多郎の憂鬱』（岩波現代文庫）、『〈主体〉のゆくえ』（講談社選書メチエ）、『夏目漱石と西田幾多郎』（岩波新書）などがある。

【一般公開講演会「日本脱出」開催】

■ 日時：2019 年 9 月 28 日(土) 15:00～16:30 (14:30 開場)

17:00 より意見交換会を実施

■ 場所：名古屋キャンパスたいほう恵館 1F メアリーホール

〒456-0062 愛知県名古屋市熱田区大宝二丁目 4 番 45 号

※意見交換会は名古屋キャンパスたいほう 201 教室にて実施

■ 定員：100 名（入場無料・事前申込不要）

■ 主催：名古屋学院大学国際文化学部

■ お問い合わせ：名古屋学院大学 教務課 TEL/052-678-4087